

社会保障審議会児童部会 「遊びのプログラム等に関する専門委員会」の設置について

1. 設置の趣旨

昭和 60 年に国が設置した「こどもの城」（平成 27 年 3 月末に完全閉館）は、これまで、先駆的な遊びのプログラム（約 500 種類）を開発し、来館した子どもたちに提供するほか、全国の児童館等に情報提供するなどの役割を果たしてきたところである。

こうした約 30 年にわたり蓄積されてきた遊びのプログラムや「こどもの城」が果たしてきた機能及び役割については、今後も国が引き継ぎ、遊びのプログラムの全国的な普及啓発や新たなプログラムの開発、今後の地域の児童館等のあり方などを検討するため、社会保障審議会児童部会の下に「遊びのプログラム等に関する専門委員会」（以下「専門委員会」という。）を設置する。

2. 構成等

- （1）専門委員会委員は、別紙のとおりとする。
- （2）専門委員会には委員長を置く。
- （3）専門委員会は、委員長が必要があると認めるときは、関係者の参加を求めることができる。
- （4）専門委員会の庶務は、厚生労働省子ども家庭局子育て支援課において処理する。

3. 主な検討事項

- （1）「こどもの城」が開発した遊びのプログラム等の分析及び評価について
- （2）新たなプログラムの開発について
- （3）今後の地域の児童館等のあり方について
- （4）その他

4. その他

委員会は、原則公開とする。

社会保障審議会児童部会
「遊びのプログラム等に関する専門委員会」委員名簿

令和4年7月14日現在

(五十音順、敬称略)

◎座長

氏名	所属
安部 芳絵	工学院大学教育推進機構 准教授
植木 信一	新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授
◎大竹 智	立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科 教授
熊澤 桂子	東京教育専門学校 専任講師
佐藤 公彦	目黒区子育て支援部放課後子ども対策課 課長
佐野 真一	港区立麻布子ども中高生プラザ 館長
長崎 由紀	岩手県立児童館いわて子どもの森 チーフプレーリーダー
成田 秀幸	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 診療部長
松田 妙子	特定非営利活動法人せたがや子育てネット 代表理事
柳澤 邦夫	西真岡こどもクリニック 幼保・学校訪問部顧問